

# とおちっ子

十市小学校だより第32号  
令和6年12月25日  
文責 藤川 尚司

## 2学期終業式

猛烈に暑い季節に始まった2学期も、とても寒い冬を迎え、終業式の日となりました。2学期の学校生活を終えた皆さんの頑張りを心からたたえて、ねぎらいたと思います。

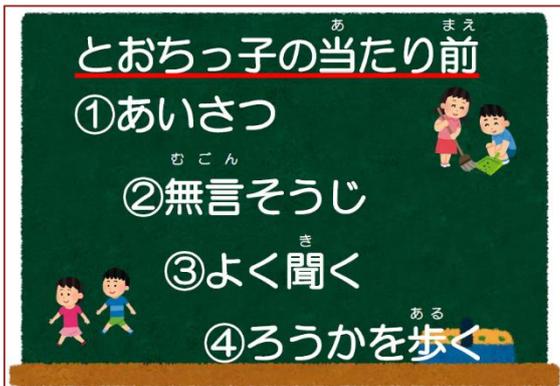
さて、2学期の始業式で、寒くなっても心は温かい終業式を迎えましょうとお話をしました。皆さんも、2学期の生活で心が温かくなったことがいっぱいあったと思います。私も、十市っ子の仲間が見せてくれたたくさんのやさしさに触れ、心が温かい冬を迎えることができています。

給食の片付けの場面です。給食の返却口で、散らばった牛乳パックの片付けを手伝ってくれた仲間がいました。崩れた牛乳ケースを整えてくれる仲間がいました。集会では、先生のお手伝いをする1年生に「えらいね」と微笑みながら声をかける上級生の仲間がいました。そのたびごとに、私はとてもうれしくなりました。それは、なんでもない当たり前前の生活の一コマに、十市小学校はやさしさと頑張りがあることに触れたからです。当たり前前の毎日に、仲間のやさしさと頑張りがある十市小学校を、私は誇りに思います。

他にもたくさん心が温かくなる出来事があった2学期でした。2学期は今日で終わりますが、学校生活はまだまだ続きます。一日一日を大事にして、もっともっと当たり前前の生活を磨いていきましょう。

特別な時にだけ頑張ろうとするよりも、当たり前前の毎日を大切に過ごすことに値打ちがあると、折々に皆さんにはお話ししてきました。そして、毎日が練習の心をもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと伝えて、2学期のはじめに「とおちっ子の当たり前前」を紹介しました。お互いのよさを認め合い、当たり前前の生活でやさしさや頑張りを発揮する十市小学校をレベルアップさせていきましょう。

楽しいことがいっぱいの冬休みですが、まずは十分に休養をとってください。そして、次の学年に上がる準備のための3学期を気持ちよく迎えたいと思っています。始業式で、元気に登校してくれた皆さんと顔を合わせることを楽しみにしています。



## 十市っ子発表会

十市っ子発表会の今年の締めは、1年生。12月18日(水)に1年生が発表をしました。

元気いっぱいの発表の後、「ありがとうの花」をかわいい声で歌ってくれました。一生懸命にお客さんに感謝を届けようとする姿が、とても1年生らしく感じられ、ほほえましかったですね。

「もうすぐ2年生」というフレーズがありました。のびのび、生き生きの1年生です。きっと素敵な2年生になって、新しく入学した1年生のよいお兄さん、お姉さんになることでしょう。



## 冬休みの生活について

冬休みは子どもたちにとって格別なものです。健康や安全に気を付けて、楽しい思い出をたくさんつくってほしいです。冬休みの生活については、配布した「冬休みのくらし」で子どもたちに指導しています。ご家庭でもご参照ください。

特に、子どもたちの自転車の利用については注意が必要です。事故にあうことはもちろん、加害者となることも避けたいものです。今一度、子どもたちと自転車の交通安全についてお話いただくと幸いです。

なお、インフルエンザ等の感染症が流行しています。予防にお気を付けいただき、子どもたちも、ご家族の皆様も、すこやかに過ごしていただけることを心からお祈りしております。

※始業式は1月8日(水)です。平常登校後、下校は13:30になっています。また、南国市の定めるゆるやかな学期スタートの方向に沿って、1月14日(火)までは、下校時刻が13:30となります。

1年間たいへんお世話になりました。よい年をお迎えください。

